

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ
事業所の 運営・方針	支援方針や運営方針が職員に共有されている	1	6	0
	法令やガイドラインに沿った運営がされている	2	5	0
	職員間で情報共有がスムーズに行われている	1	5	1
支援の質と 専門性	子どもの個別支援計画が適切に作成・実施されている	2	5	0
	子どもの特性や状況を理解し、支援に活かしている	4	3	0
	必要な研修や学びの機会が設けられている	1	4	2
保護者との連携	保護者とのコミュニケーションが十分にとれている	3	3	1
	保護者の意見を支援に反映させている	3	4	0
職場環境 人間関係	職員同士が協力し合い、よい関係を築けている	5	2	0
	意見や提案が言いやすい職場だと感じている	4	3	0
	業務の負担が適切に分担されている	2	4	0
自己の 振り返り	自分の支援に対して責任を持ち、常に振り返っている	6	1	0
	子どもや保護者にとって信頼できる存在であると思う	5	2	0
	これからもスキルアップを目指して取り組みたい	6	1	0

【ご意見】

- ◇ 児童と接していく中で、特性を深く知るような形なので、どのような障害、程度なのかや、児童それぞれで気をつけて接した方がいい点を全職員間でもっと情報共有をするべきだと感じる。また、ろう者や健聴者の職員など、様々な視点でみることができる環境だからこそ、しっかりと情報共有する方が、児童のためにもなると考えます。
- ◇ 共有ツール(ラインワークス)でのその日の支援を共有するグループと、日々の情報共有をするグループをそれぞれ統一した方が、職員に情報が届きやすくなると思う。
- ◇ 児童の特性をしっかりと理解できているかと問われればそうではない印象を受ける。知ることができるならもっと共有してほしい。
- ◇ 法人全体の方針について、知る機会が少ないように思います。計画書も、普段見る時間も残念ながら少ないように感じます。大切なのは児童に対する意見交換だと思いますが、なかなか時間をかけてできていないです。※上記は個別に他の職員とのやり取りの中で自分なりに理解しています。出勤、退勤、勤務記録などのシステム化は早くお願いしたいです。
- ◇ 職員が増え、児童の支援に関してやその他(詳細)も共通理解できていないことがまだまだ多い。
⇒職員ミーティングにて、より詳しく共通理解できるとよい。
施設の場所が変わり(引っ越し)職員が送迎される側も気持ち的に困っている。
利用が増える場合、事前に詳細な状態を知りたい。様々な情報が前もってあるなら見せてほしい。

●ご意見を踏まえた検討・改善●

情報共有についてはICTを活用し職員の誰もがリアルタイムに情報を把握できるようシステム化をはじめております。従来からの紙ベースだった情報をシステムから把握できるようになりました。情報の伝達と把握に関しましては、今後も、より良い方法を見つけ、取り組んでまいります。